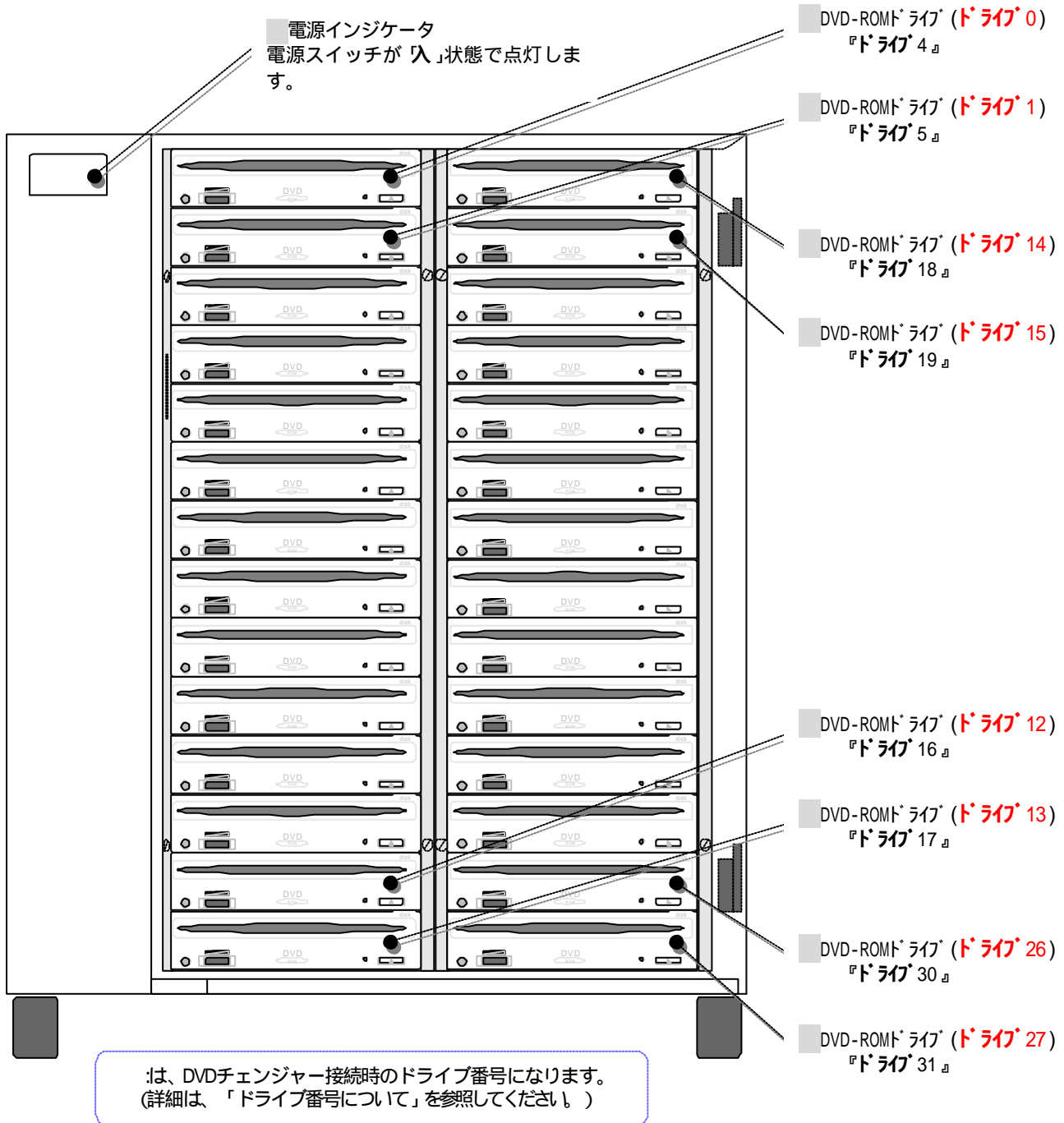


1. 各部の名称と機能

1.1 NSCDNet D3/D3SP 前面



1.2 NSCDNet D3/D3SP 背面

■ マウスコネクタ
マウスを接続します。

■ キーボードコネクタ
キーボードを接続します。

■ USBコネクタ

■ シリアルポート A
UPSのシリアルケーブルを
接続します。

■ シリアルポート B

■ パラレルポート
プリンター等を接続しま
す。

■ ネットワークカード (NIC)
ネットワークケーブルを
接続します。

■ 3.5インチフロッピー
ディスクドライブ

■ SCSIポート4 (オプション)
Expansionの4ポートに接続
します。

■ SCSIポート5 (オプション)
Expansionの4ポートに接続
します。

■ SCSIポート6 (オプション)
Expansionの6ポートに接続
します。

■ SCSIポート7 (オプション)
Expansionの7ポートに接続
します。

■ ビデオ信号出力コネクタ
ディスプレイの信号ケーブ
ルを接続します。

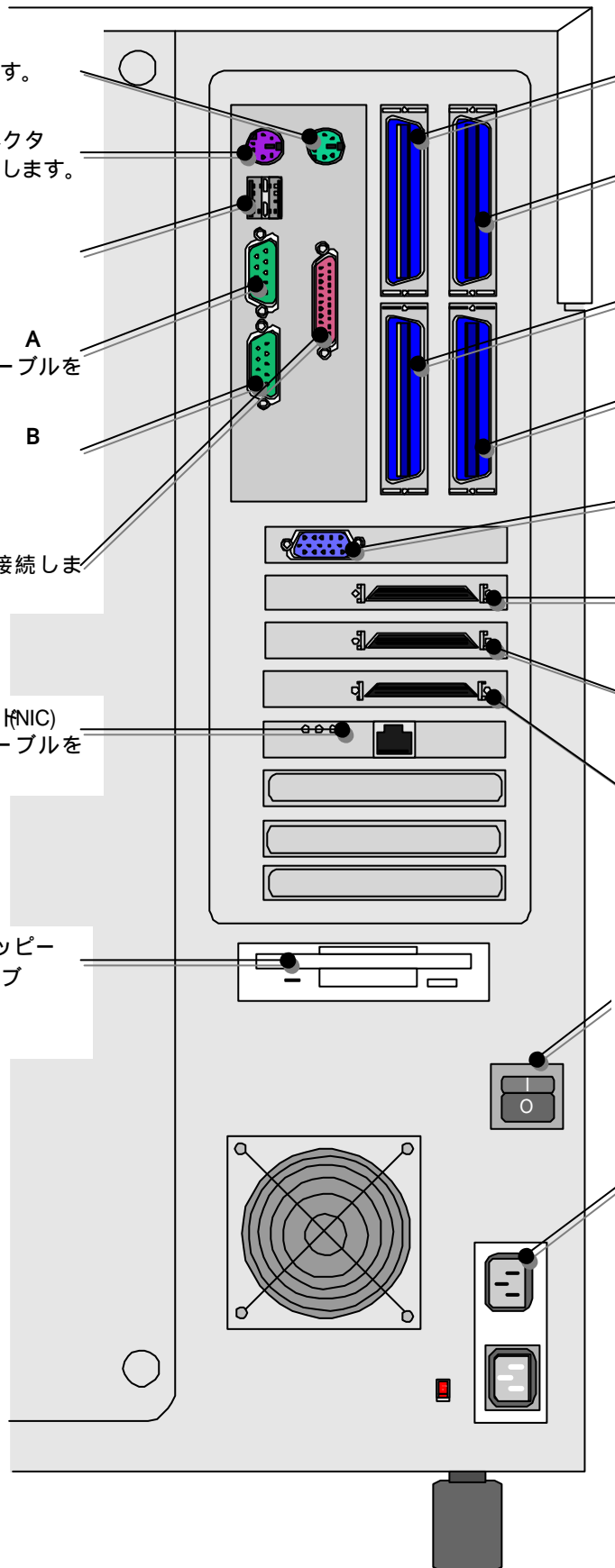
■ SCSIポート
DVD-ROMチェンジャ
(オプション)を接続します。

■ SCSIポート (オプション)

■ SCSIポート (オプション)

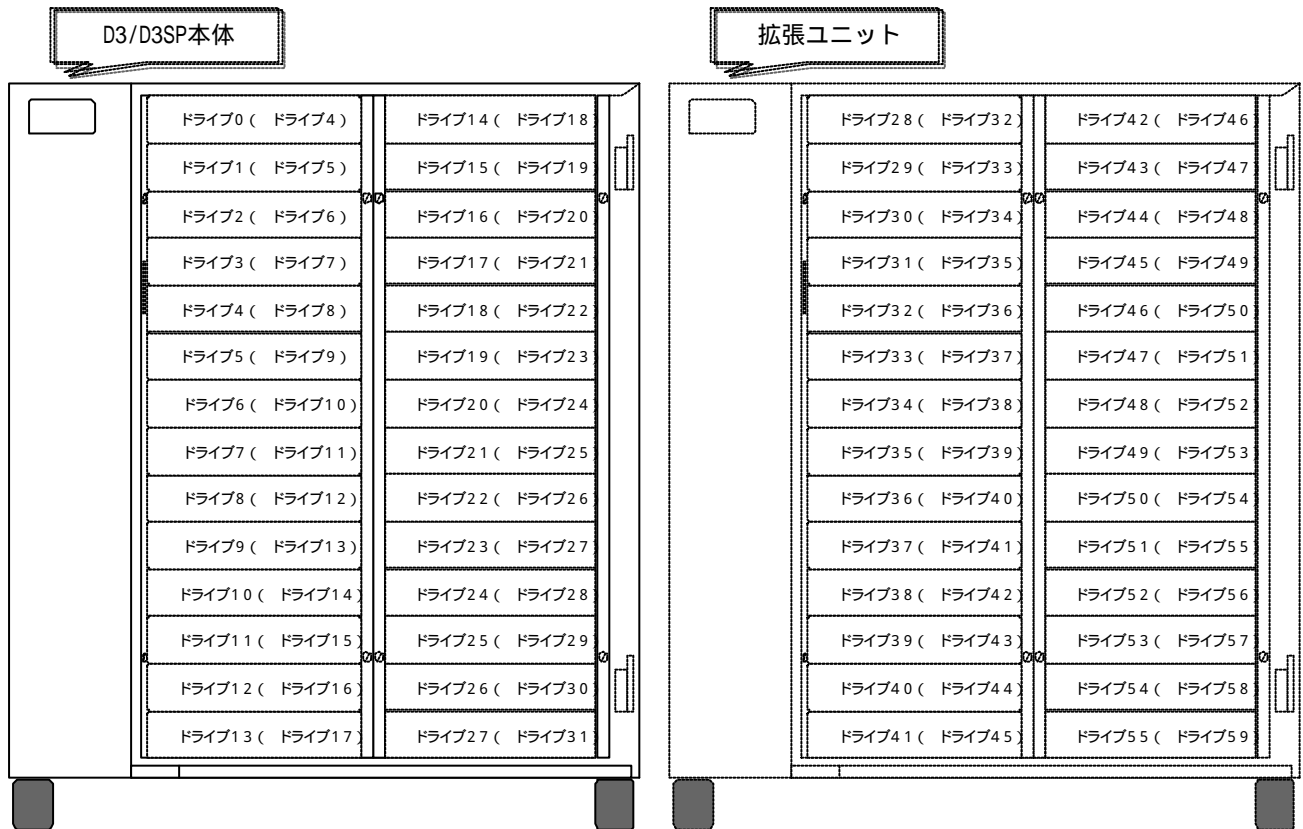
■ 電源スイッチ
本体の電源を入/切します。
「入」 ○ 切」

■ ACインレット
AC100V 50/60Hzのコンセント
を接続します。



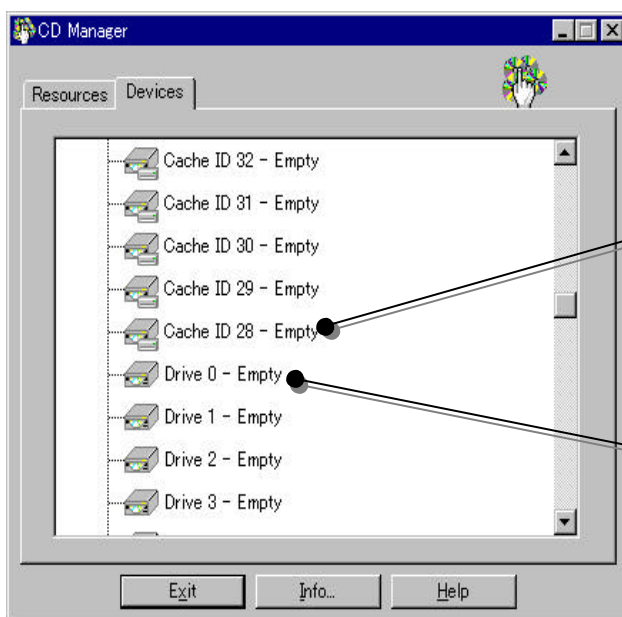
< ドライブ番号について >

DVD-ROMチェンジャーが接続されているタイプ (D3J/D3SPJ) では、ドライブ0～3はDVD-ROMチェンジャーのドライブに割当てられます。そのため、本体のドライブはドライブ4～31になります。



0 : は、DVDチェンジャー接続時のドライブ番号になります。

DVD-ROMのドライブ番号は、CD Managerの「Devices」に表示されるドライブ番号と同じです。



? Cache ID 28 ~
DVD-ROMをキャッシュするための仮想ドライブ(ハードディスクの容量によりドライブ数は異なる)

? Drive 0 ~ 27
本体のドライブ番号と同等 (DVDチェンジャー接続タイプでは Drive4から31)